

みおしえ学習会 【十全の守護を学ぼう】

問1) 次の () に入る言葉を下から選んで入れ、文章を完成させましょう。

親神様は、（ ）ぐらしを楽しみに、この世（ ）をお造り下され、
御守護くださる（ ）の神様、（ ）の神様であります。
この親神様の（ ）なる御守護を十に分け、それぞれに（ ）を
配して、お説き分け下さっています。

【 神名・陽氣・人間・実・十全・元 】

◇くにとこたちのみこと 人間身の内の眼うるおい、世界では水の守護の理。

問2) 水について、どのようなイメージを持っていますか？ 思いつくままに書いてみましょう。

◇をもちりのみこと 人間身の内のぬくみ、世界では火の守護の理。

問3) 「火」に^{かんけい}関係の^{ふか}深い^{しごと}仕事には^{なに}何がありますか？ 又、「ぬくみ」という^{また}言葉から^{ことば}連想する^{れんそう}職業^{しよくぎょう}には^{なに}何がありますか？ ^{おも}思い^かつく^かままに^か書いて^かみましょう。

(火) _____ (ぬくみ) _____

◇くにさづちのみこと 人間^み身^{うち}の内^{おんないち}の女^{むすめ}一の道具^{どうぐ}、皮^{かわ}つなぎ、世界^{よるぶ}では万^{よろづ}つなぎの守護^{しゅご}の理^り。

問4) 日頃、生活する中で、つなぎの守護と思われるものにはどのようなケースがありますか？
 思いつくことを下線部分に書いてみましょう。

例えば、
_____ と _____ を _____ でつなぐ。

◇月よみのみこと 人間身の内の男一の道具、骨つっぱり、世界では万つっぱりの守護の理。

問5) 見えないところ、^{かげ}陰で^{ささ}支えてくれるものには何がありますか？

◇くもよみのみこと 人間身の内の飲み食い出入り、世界では水気上げ下げの守護の理。

問6) 水^す気^い上^あげ^が下^さげ^げの守^し護^ゆとは、どのようなことでしょうか？ 思いつくままに書いてみましょう。

◇かしこねのみこと 人間身の内の息吹き分け、世界では風の守護の理。

問7） これまでに、あなた自身が励まされた言葉や心が勇んだ言葉は何ですか？
又、その言葉を掛けられ、どう思いましたか？ 併せて書いてみましょう。

励まされた言葉・勇んだ言葉	その時の思い

◇たいしょく天のみこと 出産の時、親と子の胎縁を切り、出直しの時、息を引きとる世話、世界では、切ること一切の守護の理。

問8） 身近にある切る御守護には何がありますか？ 自由な発想で書いてみましょう。

◇をふとのべのみこと 出産の時、親の胎内から子を引き出す世話、世界では引き出し一切の守護の理。

問9） サイドトークをした相手の方への褒め言葉を、思いっくだけ書いてみましょう。

◇いざなぎのみこと 男雛型・種の理。 いざなみのみこと 女雛型・苗代の理。

問10） 今後、あなたは、どのような種を蒔き、育てていきたいですか？

○今日の学習で一番心に残った言葉や、事柄は何ですか？
また、今後何を心掛けていきたいと思いませんか？

◆私たちの身体は、この親神様の日々の御守護により、目で物を見分け、耳で理を聞き分け、鼻でかぎ分け、口で噛み分け、手で働き、足で歩きと、思いのままに使わせて頂けるのであります。